

秋保大滝植物園だより No.22 春号

園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおってお届けします。
今回は春です。尚、バックナンバーは(公財)仙台市公園緑地協会ホームページ「杜のひろば」よりダウンロードできます。



ミツバツツギ【三葉空木】
花：5月中旬～下旬。秋保の山地では普通に見られる。花弁は完全に開かない。



フッキソウ【富貴草】花：4月～5月上旬 常緑の亜低木。名は常緑の葉が茂る様子から繁栄の意味でつけられた。葉は互生だが、輪生状に見える。



アカショウマ【赤升麻】
花：5月下旬～6月 園内のショウマの仲間の中では一番早く開花し、花の時期には存在感がある。



イヌガラシ【犬芥子】
花：5月～8月 道端に生える多年草。花はアブラナ科の特徴である十字状花。



オオウラジロノキ【大裏白の木】(オオズミ) 花：5月中旬 北遊歩道に大木がある。葉の裏には綿毛が密生する。



ミヤマガズミ【深山英薔】
花：5月上旬～中旬 ガズミよりも開花が早く、葉の表面はほとんど無毛で触れてもざらつかない。



ギンラン【銀蘭】 花：5月中旬～下旬 金襴、笹葉銀蘭、ユウシュンランと共に園内の希少植物。自然と数を増やしている。



ムシトリナデシコ【虫取撫子】
花：5月中旬～6月 越年草 ピンクが主だが白系の花も咲く。茎の節が粘るが食虫植物ではない。



クロバナロウバイ【黒花臘梅】 品種(アメリカロウバイ) 花：5月中旬～下旬。明治中期に渡来。赤褐色の香りのよい花を咲かせる。



アンナ・ローズ・ホイットニー(西洋石楠花) 花：5月下旬～6月上旬 遅咲きの品種。濃いピンクの色合いが魅力の石楠花。花も葉も大型。



ツボスミレ(ニオイスマイレ)【壺葶】 花：5月中旬～下旬 園内の野生種の中では遅くまで開花している。唇弁に紫の筋がある。



ミヤコフスレ【都忘れ】 品種 野生のミヤマヨメナの園芸品種につけられた和名。日当たりよりも木陰や半日陰を好む。



ツクシシャクナゲ白花【筑紫石楠花】
花：5月上旬～中旬。基本色は淡紅色。葉の裏面には褐色の長い綿毛が密生する。



ノイバラ【野薔薇】 花：5月中旬～6月上旬 枝に鋭い刺が多い。芳香のある白い花を多数咲かせる。接ぎ木の台木に利用される。



タチシオデ【立牛尾菜】 蔓性 花：5月上旬～中旬 雌雄異株。シオデよりも先に開花する。葉の裏は粉白色を帯びる。



ウリノキ【瓜の木】
花：6月 葉の形が瓜の葉に似ていることから付けられた。白い花が咲き、花弁が強く反り返る。



ハナイカダ(雄花)【花筏】(ママッコ、ヨメノナミダ)
花：5月中旬～下旬 雌雄異株。雄花は数個集まってつく。



モチツツジ【躑(餅)躑躅】 品種 花：5月上旬～下旬 品種名：花車 花冠は紫紅色で全裂する。腺毛が多く粘る。



イワカガミ【岩鏡】 花：5月中旬 葉は革質で表面に光沢がある。花冠は5裂し、先端はさらに細かく裂ける。



ランンキュラス・ゴールドコイン(八重咲き濃い金鳳花) 品種 開花：5月上旬～6月 八重咲きのキンボウゲ、這い性でランナーを伸ばして広がる。